

これまでに実現した規制改革

- 令和4年11月に区域方針を定めるとともに、同年4年12月及び令和5年6月・12月に国家戦略特区諮問会議において新たな規制改革事項を決定。
- これらの内容を踏まえ、順次、必要な記載を区域計画に盛り込んだ上で、事業を推進。

○ 区域方針 （令和4年11月11日 内閣総理大臣決定）

<移動・物流>

- ・ 空飛ぶクルマの社会実装
- ・ 自動運転バス等による効率的な輸送
- ・ 次世代都市型MaaSの社会実装

<健康・医療>

- ・ 国際的視点も備えた先端医療サービスの提供
- ・ 健康・医療情報を活用した未来型サービスの実現

<まちづくり・防災>

- ・ 都市公園等の公共空間における先端的サービスの提供
- ・ ドローンやBIM等の活用による建設現場の革新
- ・ AIを活用した気象予報の実施

<その他>

- ・ 複数分野にわたる先端的サービスを支えるデータ連携基盤の整備

○ 新たな規制改革事項

- （令和4年12月22日 第56回国家戦略特区諮問会議）
- （令和5年6月1日 第58回国家戦略特区諮問会議）
- （令和5年12月26日 第61回国家戦略特区諮問会議）

○ 空飛ぶクルマの社会実装

- ・ 機体の安全性、操縦者、運航安全、離着陸場等に関する基準の整備【令和5年度中に措置。同年11月及び12月に一部措置】

○ 自動運転バス等による効率的な輸送

- ・ 万博会場の建設工事における夢洲への荷物の運送についての貨物自動車運送事業法上の取扱いの明確化【令和5年3月措置】

○ 次世代都市型MaaSの社会実装

- ・ ダイナミックプライシング等による駐車料金の設定に向けた具体的スキームの検討、関係省庁からの助言【令和5年中に実施】

○ 国際的視点も備えた先端医療サービスの提供

- ・ 外国人一般を診療対象とした二国間協定の締結に係る要請をワンストップで行うことを可能とする特例措置の創設【令和5年4月措置】

○ 都市公園等の公共空間における先端的サービスの提供

- ・ ローカル5Gの共同利用の枠組みの創設、周波数帯域の分割が可能である旨の通知【令和5年8月措置】

- ・ 万博に関する仮設工作物等の設置に係る特例【令和4年4月措置】

○ ドローンやBIM等の活用による建設現場の革新

- ・ 無人航空機用のワイヤレス電力伝送装置に係る型式指定の制度化【漏洩電波対策を踏まえ、情報通信審議会において検討を開始し、速やかに措置】

○ AIを活用した気象予報の実施

- ・ ソフトウェアを活用した気象予報に係る気象予報士の設置基準の緩和【令和4年12月措置】

○ 上記以外の規制改革事項

....

区域計画記載

○ 区域計画への位置付け （令和5年10月20日 内閣総理大臣認定）

一部全国措置済※

令和5年12月バーテポト整備計画公表
令和5年12月航空法施行規則一部改正

措置済※

具体的なスキームを引き続き検討※

措置済※

全国措置済※

令和5年10月、区域計画に盛り込み、
令和6年9月より実施予定

引き続き漏洩電波対策について検討※

全国措置済※

「特区スタートアップビザ」を区域計画に
盛り込み、令和6年度中に実施予定

令和5年10月、区域計画に盛り込み、
直ちに実施

国家戦略特区WGにおいて
規制改革事項を引き続き議論

※区域計画への記載は不要